

科目名	キャリアデザイン 1								年度	2024
英語科目名	Carrier design 1								学期	通年
学科・学年	ロボット科 1 年次	必／選	選 1	時間数	30	単位数	2	種別※	講義	
担当教員	石川	教員の実務経験		無	実務経験の職種					
【科目の目的】										
就職活動への準備をするとともに卒業後の進路について考えます。また、品質管理検定やビジネス能力検定などの資格を取得できる知識を身につけます。資格取得やボランティア活動などを単位認定します。										
【科目の概要】										
社会人として知っておくべき仕事の進め方や品質管理に関する用語、企業活動の基本常識を理解し、これを日々の学習や生活の中に取り入れ、実践していくことを目指し授業を進める。この授業で学ぶ、PDCAや報告・連絡・相談（ほうれんそう）、改善活動、5W1Hなど、日々の学習や報告書作成にも役立てていただきたい。安全衛生（ヒヤリハット、KY活動）の知識は、ものづくりの実技科目履修の際に特に意識して取り組んで欲しい										
【到達目標】										
日々活動している社会の中で自分を位置付けること、業種・企業・職種を自分の適性や興味・関心と結びつけて理解すること、社会に出てから活動するために必要な能力を具体的にイメージすること、品質管理の重要性を理解することなどができるようになることを目標にしており、併せて日本規格協会が実施する品質管理検定試験の合格によるキャリアアップ実現を目標にしている。										
【授業の注意点】										
キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。また、社会の動きや個別企業の状況などを概説するので、日々、社会の情報を収集し、起きている事象の原因や今後の推移について考えること。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力					
到達目標 A	常にPDCAを実践している	PDCAを試行している	PDCAを理解している	PDCAという言葉を知っている	PDCAという言葉を知っている					
到達目標 B	品質管理検定試験に合格した	品質管理検定試験を受験した	品質管理検定試験の受験を申し込んだ	品質管理検定試験を受験する予定	品質管理検定試験取得に取り組めない					
到達目標 C	自分の所望する業界の リサーチができている	自分の所望する業界を 理解している	自分の所望する業界が どこかを理解している	自分の所望する業界が 未だわからない	業界に興味がない					
到達目標 D	自分の所望する職種に 必要なスキルアップは 何かを理解している	自分の所望する職種を 理解している	自分の所望する職種が 何となくわかっている	自分の所望する職種が 未だわからない	職種に興味がない					
到達目標 E	報連相を実践できる	報連相を試行している	報連相を理解している	報連相という言葉を知っている	報連相という言葉を知っている					
【教科書】										
品質管理検定（QC検定）4級の手引き、日本規格協会										
【参考資料】										
【成績の評価方法・評価基準】										
課題（100%）毎回提出の課題で評価する										
演										

